

祐善寺だより

第56号

発行日
2026年7月8日

真宗大谷派 祐善寺 住職/岡崎 賢 福井県丹生郡越前町上系生 20-2 TEL 0778-34-5170 FAX 0778-34-5170

祐善寺同朋会 結成30年

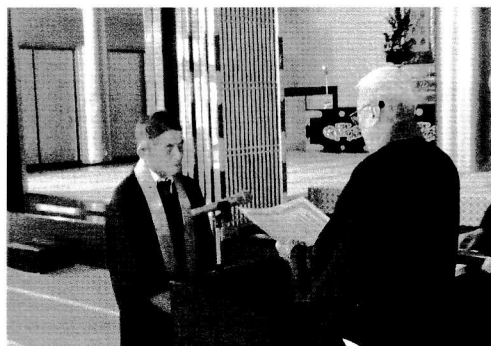
福井教区同朋大会で表彰される！

平成8年から始めた祐善寺同朋会は、このたび結成30年を迎え、去る5月22日、親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け大会兼福井教区同朋大会が開催された福井市東別院で真宗大谷派（東本願寺）宗務総長からの表彰状と記念品を頂きました。

一口に結成30年と言っても、参加者が二、三人になって、家族で、もう同朋会をやめようかと相談したこともありましたが、ここまでたどりついたのは、同朋会をお支え頂き、ご参加続けて下さったご門徒様のお蔭に違いありません。

表彰式には、渡邊千代一責任役員と上野三千男筆頭総代も同席して下さいました。いつまで同朋会を続けられるか心許ないですが、結成50年に向かって、また一歩から歩み出したいと思えます。どうか、皆様、更なるご支援ご協力をお願いいたします。

いつも同朋会にご参加頂いているご門徒様からの川柳と感想文を掲載させていただきます。



福井教務所長から真宗大谷派宗務総長の結成三十年表彰を受ける住職

◆同朋会川柳

野村 明良

同朋会 三十周年 道半ば みちなか

（同朋会、いつまで参加出来るかな）

同朋会 月に一度の 寺参り

（寺の行事は素直に感じ）

佛心で 気持ち穏やか 同朋会

（楽に肩の荷おろして手を合わせる）

同朋会に参加して

島 洋

私が同朋会に参加するようになったのは、令和五年三月からのことです。私達夫婦は、私の親が真宗大谷派で、家内の親は越前松平氏の流れをくむ浄土宗でした。このためどちらを熱心に信仰するでもなく、仏壇だけは供え、お供えなどは欠かさず、簡単なお参りだけはしていました。状況が変わったのは令和四年六月に七年間患った家内が他界した折、通夜・葬儀から永代供養を私の故郷の祐善寺様をお願いしたことに起因します。住職様に宗祖親鸞聖人の御教えを実践し、日々御仏やご先祖様への感謝の読経と同朋会への参加を勧められたのです。以来、一日も欠かさずご先祖様の命日には「阿弥陀経」を、普通の日には「正信偈」そしてたまに「嘆佛偈や」「御文」を練習に織り交ぜています。同朋会は令和五年三月から住職様からお誘いをいただき、ほぼ毎回参加させていただいています。ご参加の皆様と一緒に勤行を行い、住職様のお話しや同朋新聞の解説などを伺い癒されています。

真宗本廟（東本願寺）へ
十一年ぶりに祐善寺奉仕団を
実施しました！

住職 岡崎 賢

去る六月十三日～十四日の一泊二日の日程で本山・東本願寺への奉仕団を実施しました。前回の奉仕団は平成二十七年六月に実施していますので、十一年ぶりの奉仕団でした。

今回は、私を含めて十名の参加で、うち一名は東京から参加していただきました。

一泊二日という窮屈な日程でしたが、諸殿拝観、御影堂迎拝清掃、仏具磨き、講義座談、晨朝参拝等を体験することができました。また、お二人が帰敬式



御影堂内で許可をいただいて全員で記念撮影です！
（御影堂には、親鸞聖人の御像が安置されています）

を受式されて法名が授与されました。

奉仕団日程中は、テレビ等とは無縁の生活ですが、新しくなった同朋会館・和敬堂で快適に過ごすことができました。

ご参加頂いた皆様からの感想文を掲載させていただきます。ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。有り難うございました。

田中 茂美

奉仕団へ参加する目的は、帰敬式を受けることでした。

日常生活の流れから離れて、規律を団体で動く一日を過ごして、新鮮さを感じました。

正信偈を我流で読んでいましたが、皆さんと声を合わせて唱えることで、勉強になります。

また、全国各地から集まって来られた方と色々話をさせて頂き、楽しく過ごせました。ありがとうございました。

田中 壽美子

お世話になり有り難うございました。

法名伝達に來させて頂きましたが、清掃や諸殿拝観、それだけではなく、皆様の意見に疑問を聞かせて頂き、これからの参考になりました。

二日目 帰敬式を二人で終え、これからの人生をお勤めや新たな自覚にめざめました。
感謝申し上げます。

野村 時子

6月13日、本山奉仕団に参加してきました。初めての参加です。京都駅に着き、皆様の後に付いていきますと、目の前に大きな建物が見えてきました。ワァーすごいね！と、思わず言っていました。

私は以前から、どうしようか？と思うことがあります。今回参加して、そのことがどういう気持ちに変わるか？確認したかったです。どういふことかと言いますと、令和二年八月一日に肺ガンで亡くした息子がおります。今年が七回忌になります。その子の遺骨を納骨する時期をどうするか？ただ今度も、いつでも納骨は出来ると、東本願寺は、いつまでも待つてくれるように思え、それを確信しました。息子が、いい加減にしてくれ！と聞こえてくるまで家の仏壇に遺骨を置いて、何かあると話し掛けて過ぎてまいります。遺骨を預けるのが今でなくても良い、と思えただけでも奉仕団に参加して、やはり意義はありました。

帰ってきて主人に、まだ遺骨は預けんとおくわ！と言つと、黙って軽く返事をしてくれたように思います。安心

しました。ありがとうございました。

深草 美恵子

前日から、電車で遅れないよう、と気が落ち着かず、ハピライン、サンダーバードと慣れない乗り物に乗り、一人ではできない縁を頂き、清掃、おみかき物等、一緒に下さった皆さんと賑やかにさせて頂いた事、嬉しく思います。有り難うございます。

初めての奉仕団へ参加出来た事に感謝いたします。

本山でお世話頂き、講義、座談はとても有意義な時間を頂きました。自分を見つめ直すきっかけになりました。

翌日十四日、朝のお掃除の時、納骨される家族の方と、何年振りかでお会いしました。ご縁でした。

池田 涼子

教導や補導の先生方、偶々この同朋会館に居合わせた他教区の方々、奉仕団で一緒にいる方々、短い時間で沢山の方々との縁をいただき、色々とお見聞した中で夕事勤行で感話をされた少女の率直な言葉や武宮先生のご講義が特に心に残りました。

最近の自分は難しく考え過ぎたり、言い訳が多かったり、感謝できなかったりと情けないところを自覚するばかりですが、もしかすると、漸く悪い所

に気付く余地が自分に生まれ始めたのかも知れない?とご講義を通して思いました。だから立派!というのではなく、情けないと目を逸らすのでもなく、「最近」ではなく、元からある私の悪いところをまずはしっかり受けとめたい、と思います。また、自分のことがダメだと否定的に捉え過ぎるのも少し違うように感じます。

ありのままを正しく知るの難しさですが、今回の奉仕団で見聞したことを折りに触れて思い出して過ごしていこうと思います。

ありがとうございました。

半浦 竜樹

この度は、祐善寺奉仕団の一員として本山奉仕へ参加させて頂けたこと、真に有難うございます。一泊二日という短い期間でありましたが、普段お会いする機会のない方々と同じ時間を過ごす中で、改めて縁というものを考えておりました。

教導による講義と参加者各位の座談を経て、私なりに学んだ内容で簡単に纏めますと、「人間である以上、自分を正しいとする前提で思考することは避けられない。よって、それを自覚し他者に寛容であれ。自分も他者から許されていることを知れば、自然に感謝の思いも湧くであろう」となります。

仏門と縁の深い親族が多いにも関わ

らず、私自身は御仏の教えに触れる機会が少ないまま生きておりましたが、去年、実母の逝去に際して、初めて正式に仏教を学びたく思うようになりました。そうした経緯もあり、此度の奉仕団は大変貴重な経験となりました。

正信偈は何度読んでも難しく感じますし、細かい部分の解釈は、人それぞれであるかもしれません。最後には阿彌陀如来様が救って下さるのだから、あれこれ考えずに人として生きることが大切であると教えられるようにも感じます。

折しも、武術の師匠から以下の言葉を教わりました。

算天算地 算盡了 従前 算不出
生死會在那一天

(天地のあらゆることを調べ、過去世の因果に思いを馳せたとしても、生死の刻を知ることが出来ようか)
隋縁一生 一生隋縁 才能活得自在
(縁に従って生きるならば、縁が自由に生かしてくれる)

奉仕団を通して学んだ内容を基に、「人として生きる」ことの意味を自分に問い続けたいと思います。

渡邊 千代一

六月十三・十四日と本山奉仕団として一泊二日の日程に十人が参加してきました。

同朋会館も新しくなり、気持ちが良



仏具のお磨き作業奉仕の一コマです!

かった。奉仕団では、御影堂の清掃や仏具のお磨き等を奉仕してきました。「お磨き」では、祐善寺は、齒ブラシで磨きますが、本山ではお米の苗を植える三十センチ位で抜き取り、乾燥させた幼苗で「お磨き」をしました。でも、藁すべが服や靴下につき清掃が大変でした。

講義では、お内仏のお給仕について、前回の奉仕団では、お内仏の仏具が取り外されていて、男三人で元へ戻すという作業が課題されましたが一部出来ず、今回は、ご本尊、阿彌陀如来の絵を仕上げるということが課題でしたが、手の位置や後光、蓮の蓮台等、答えられなくて、講師から「今、見てきたばかりなのに」と言われました。

阿彌陀如来は、お内仏の中央にありますが、まじまじと見たことがありません。また、肩衣の持ち方や数珠の置

き方等、沢山教えて頂き、大変勉強になりました。
本山へ行けば何か役に立つ、身に付くことに出会えます。今度、奉仕団に参加してみても如何でしょう。

渡邊 和恵

新しくなった同朋会館がどうなったか興味が有り参加しましたが、教導、補導のお二人の先生方が私たち門徒の話しを真剣に取り組んで頂き、ありがとうございました。

お内仏のお磨きの時、ワラと新聞紙できれいになる事や、毎日、見ている? 仏様は、どんな御顔と聞かれても、全然、答えられなかったです。毎日、どこを見ておつとめをしているのやら、いろんな事を考えさせられた一泊二日の奉仕団参加でありましたが、良い経験になり、ありがとうございました。

岡崎 芳子

このたびは、日頃からお世話になっている方々と奉仕団に参加させて頂くことができてとても幸せでした。

いろんなことがありますが、これから仏様の教えを聞かせて頂きながら、生活させて頂きたいと思っています。

本当に、大変お世話になり、ありがとうございました。

おくやみ

田中サキ才様（福井市滝波）
には、令和七年十月三十一日、
行年九十五歳にて往生の素懷
を遂げられました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

川崎まさみ様（神奈川県座間
市）には、令和七年十一月十
七日、行年六十六歳にて往生
の素懷を遂げられました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

高島喜久子様（鯖江市石田下
町）には、令和七年十一月二
十五日、行年九十五歳にて往
生の素懷を遂げられました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

佐々木澄子様（福井市灯明寺
町）には、令和七年十二月八日、
行年九十二歳にて往生の素懷
を遂げられました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

上野みよ子様（越前町西田中）
には、令和七年十二月十七日、
行年九十八歳にて往生の素懷
を遂げられました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

木村一子様（福井市日光）には、
令和八年三月三日、行年百一
歳にて往生の素懷を遂げられ
ました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

山内智子様（越前町杖立）には、
令和八年四月一日、行年八十
八歳にて往生の素懷を遂げら
れました。
ご生前中のご功勞
に、心より深謝申
上げます。

ホームページを
ご覧ください！



QRコードを読み取るか、
検索窓に下図の検索ワー
ドを入れて入室して下さい

祐善寺 孤独死ゼロ 🔍 検索

投稿・お便り募集

「祐善寺だより」投稿ページへの
「おたより」「写真」「川柳」「俳句」「旅
行記」「読書感想文」「つづきやき」「政
治へひとこと」「お寺（宗教）へひとこ
と」「ふるさとを想う」等々、投稿を
お待ちしております。
肩肘張らずに、気軽に投稿して下さい
ますよう、お願いします。

年忌法要をお勤め下さい

あなたのいのちは、あなただけのも
のではない。ご先祖様代々からの贈
り物！
あなたがいのちを頂いたご先祖様の年
忌法要を是非、お勤めしてください！
それは、人としての務めです。

記

五十回忌 昭和五十一年没
三十三回忌 平成六年没
二十五回忌 平成十四年没
十七回忌 平成二十二年没
十三回忌 平成二十六年没
七回忌 令和二年没
三回忌 令和六年没
一周忌 令和七年没

令和8年度護持費の志納よろしくお願いします

祐善寺を永代に亘って護持
していただくために、護持費
をお願いしておりますが、今
年も次の通りご志納下さいま
すよう、よろしくお願いいた
します。

■護持費の使途

- ・報恩講等の厳修費や教化事
業の実施
- ・本堂を守る火災保険や環境
維持費用
- ・本山相統講、福井教区賦課
金等
- ・その他

■年額

一戸 一〇,〇〇〇円

■志納方法

- ・寺へ参詣時等に直接志納す
る
- ・秋参りやご法事で住職が貴
家を訪問の際に志納する
- ・郵便振替口座

（〇〇七七〇―九一三〇七二一
加入者・祐善寺）へ振り込む

■志納期限

・毎年十一月末日



納涼祭&こども夏まつり

とき：8月9日（日）11時～  雨天決行

会場：祐善寺本堂&境内（越前町上糸生 20-2-1）

参加費：500円（中学生以下 無料）



こども夏まつり：おつとめ/フルーツ&クラリネット演奏/空手演舞 など

グルメコーナー：そうめん/焼き鳥/焼きそば/かき氷/わたあめ/フランクフルト など

ゲームコーナー：ヨーヨーつり/わなげ/新聞紙やぶり など

ビンゴゲーム：空くじなし

賛助企画：骨密度測定（仁愛大学池田教授）



ほかにも 楽しいイベント盛りだくさん



暑さをぶっ飛ばして、楽しく過ごしましょう！



皆様のご参加、お待ちしております

参加申込み用 QR コード
もしくは、下記へ電話で
参加申込ください！

主催：納涼祭&こども夏まつり実行委員会（0778-34-5170）

お知らせ



永代経会法要

八月七日(金)

十一時半

御齋

一時半

永代経会法要

二時

法話 看景寺住職

朝倉尊寿師

三時

物故者総墓収骨

永代経会とは、亡き人からいのちを頂き、この世を生かさせていたでいる私たちの、亡き人を偲び、亡き人に感謝申し上げる法会であります。

このかけがえのない法会に、ご家族、ご親族、ご法友お誘いますよう、ご案内申し上げます。当日は、午前中よりお寺でゆくりとお過ごし下さいますよう、重ねてお願い申し上げます。

合掌

永代経会・お盆の前に

寺周辺の草刈り作業。

環境整備に

ご協力下さい!!

日時 7月20日(海の日)

8時集合

持物

草刈機もしくは鎌、軍手等

傷害保険

加入します。

小雨

決行します。

炎天下で恐縮ですが、ご協力頂ける方は、7月15日(水)までに地区役員、もしくは祐善寺までお電話下さい。

草刈り作業のみならず、草むしり・境内環境整備等の作業もありますので、ごなたでもご協力いただけます。

皆様、ご協力下さいますよう、

どうかよろしく

お願い致します。

祐善寺納涼祭2026
実行委員募集!!

すっかり祐善寺の夏の恒例行事となりました「祐善寺納涼祭&子ども夏まつり」の運営に協力して下さい。実行委員を募集しております!

左記の通り、お手伝いしていただけることはたくさんありますので、皆様、ご協力下さいますようお願いいたします!

【実施期日】 8月9日(日)AM11時〜
【内容】

- ①そうめん・焼きそば・焼きとり・かき氷・フランクフルト・綿あめ等会場準備・食材の調理・運営等
- ②ビンゴ大会 輪投げ等 会場準備、景品の準備・運営等
- ③納涼祭会場準備、受付、食器等の準備、記録等

【持物】軍手、女性IIエプロン等
【イベント保険】 加入します!
【申込み】 お手数ですが、7月18日までに祐善寺へご連絡下さいますように!

※「納涼祭打合せ会」を、7月20日(海の日) 午前10時30分より、本堂で実施しますので、実行委員にご協力いただける方は、ご予約下さいますよう、併せてお願い申し上げます!

※当寺の「納涼祭&子ども夏まつり」は、福井教区のみならず、県外の寺院関係者からも、ユニークな取り組みとして評価を受けています!是非とも、この行事(ご仏事)を残して頂くよう皆様のご協力をお願い申し上げます!(住職)

編集後記

「米騒動第三章」

■令和7年コシヒカリ新米価格50千円/60kgと異常価格となった。

さて、今年の価格はどうなるのでしょうか。

すばり、令和8年の生産者価格は6年産の20千円/60kgと同額と予想しました。

消費者の皆様は大喜びと笑顔が浮かびます。半面、農業者はがっかり。近年の農業施策失態、小泉大臣に始まり反省してはいますかね。備蓄米の放出多すぎた念はあります。多分今年中に国は、放出備蓄米40万トンを買上げるのではないのでしょうか。

また、税金の無駄遣い。

話を交えましょう。今年の5月の異常気象。(暑い日が続いた)刻一刻、地球気象が変化しています。皆様、今年の夏も要注意。くれぐれもお体をたいて下さい。

(総代 上野三千男)

合掌

■今年も猛暑予想ですね。その中を、草刈り奉仕、永代経会、納涼祭&子ども夏まつり、と行事を予定しております。どうか、ご協力、ご支援くださいますよう、お願いいたします。

(住職)